

長野市芸術館が贈る★

# 子ども音楽 フェスティバル

## 0歳から入場可能!!

高校生以下 ¥500 未就学児ひざ上 無料!!

- ♪ J.フチーク: フロレンティーナ・マーチ
- ♪ F.エリクソン: 序曲「祝典」
- ♪ 久石 譲(真島俊夫 編曲):  
吹奏楽のためのジブリ・メドレー
- 稲垣征夫(指揮)
- 長野市民吹奏楽団

- ♪ ドビュッシー: 小組曲
- 太田 弦(指揮)
- カメラータ・ナガノ

- ♪ ともともオン・ステージ～
- ① 登場 一斗缶男～
- ② さくらパイプ～
- ③ 一人樂團～
- ④ 新聞セッション
- 山口とも(打楽器)

♪ 久石 譲: コーラス・ストーリーズ

「となりのトトロ」

- 麻衣(うた)
- 中島 剛(ピアノ)
- 植木昭雄(チェロ)
- 石川 智(パーカッション)
- 太田 弦(合唱指揮)
- 長野市民合唱団コールアカデミー
- 中野市民合唱団コール・ヴェルデ
- 長野市立鍋屋田小学校合唱団
- 晋平少年少女合唱団



# 2017 5/5 金祝

14:00開演(13:30開場)

長野市芸術館メインホール

- 出演者・曲目・その他に変更が生じる場合がございます。
- 不可抗力による公演中止の場合を除き、本券の払い戻し、他公演との交換はいたしません。
- 車椅子席をご希望のお客様は NCAC チケットセンターへお問い合わせください。
- 駐車場(有料)には限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。
- 主催: 一般財団法人長野市文化芸術振興財団

全席 自由	おとな	¥2,000
	高校生以下	¥500 (税込)

購入時・入場時に身分証明書の提示を求められる場合があります。

※未就学児は保護者1名につき、1名のみひざ上での鑑賞が無料です。但し、お席が必要な場合には有料となります。

- NCACチケットオンライン先行発売▶2017年3月23日(土)10:00～
- 一般発売▶3月25日(土)10:00～

- NCACチケットオンライン[インターネット予約] / <http://www.nagano-arts.or.jp/>
- NCACチケットセンター / ☎026-219-3191 [10:00～19:00/火曜定休]

- ・ながの東急プレイガイド【窓口販売】
- ・ヒオキ楽器本店シャコンヌ【窓口販売】

# 長野市芸術館が贈る★子ども音楽フェスティバル

長野市芸術館が子どもの日に子どもたちに贈る、長野市民による「子ども音楽フェスティバル」。芸術監督・久石譲が作曲したスタジオ・ジブリの映画音楽から、長野市民吹奏楽団による、吹奏楽のための「ジブリ・メドレー」や、カメラータ・ナガノによる管弦楽演奏、そして、廃材も楽器にしてしまう「ともとのガラクタ音楽会」でお馴染みのパーカッション、山口ともさんの愉快なステージと、うたで奏でるコーラス・ストーリーズ『となりのトトロ』を、久石譲の娘・麻衣さんのうたと楽器、市民による混声合唱・児童合唱によりお届けします。



太田 弦 (指揮) Gen Ohta, conductor

1994年北海道札幌市に生まれる。幼少の頃より、チェロ、ピアノを学ぶ。東京芸術大学音楽学部指揮科を首席で卒業。学内にて安宅賞、同声会賞、若杉弘メモリアル基金賞を受賞。現在同大学院音楽研究科指揮専攻修士課程に在籍。2015年、第17回東京国際音楽コンクール(指揮)で2位ならびに聴衆賞を受賞。これまでに指揮を尾高忠明、高関健の両氏、作曲を二橋潤一氏に師事。山田和樹、パーヴォ・ヤルヴィ、ダグラス・ボストック、ペーター・チャバ、ジョルト・ナジ、ラスロ・ティハニの各氏のレッスンを受講する。



麻衣 (うた) Mai, singer

2歳からピアノを始める。4歳時には「ナウシカ・レイクイム」をうたい大きな印象を残した。6歳からNHK 東京児童合唱団に所属。2005年韓国映画「トンマッコルへようこそ」テーマ曲によりソロ活動を本格化。2006年ファーストシングル「さくらが咲いたよ」をリリース。2007年日産スカイラインCM 曲「I will be」では作詞も手がける。2008年宮崎駿監督「崖の上のポニョ」のイメージアルバム収録「ひまわりの家の輪舞曲」をうたう。また、この年リリースされた DAISHI DANCE「the ジブリ set」に、麻衣がうたう「君をのせて」が収録。2011年7月に全世界で公開された映画「ハリウッドスターと死の秘宝 Part2」のオープニングテーマを、同年12月のNHKスペシャルドラマ「坂の上の雲」第3部主題歌「Stand Alone」をうたう。2012年からは、大阪城ホール「母に感謝のコンサート」に出演している。「マレフィセント」日本語版主題歌「Once Upon a Dream 〜いつか夢で〜」、「シンデレラ」日本語版エンドソング「夢はひそかに (Duet version)」と、ディズニー映画の作詞を手がける。長野県中野市音楽親善アンバサダー。



植木昭雄 Akio Ueki, violoncello

6歳よりチェロを始める。桐朋女子高等学校音楽科(共学)、桐朋学園大学、リヨン国立高等音楽院、インディアナ大学でチェロを学ぶ。日本室内楽コンクール入賞、日本音楽コンクールチェロ部門入選。ソニー音楽芸術振興会より第一回斎藤秀雄メモリアル基金賞受賞。ソロ、室内楽を中心に、サイトウキネン・オーケストラ、室内アンサンブル「ラ・ストラヴァガンツァ東京」、加古隆カルテットのメンバーとしても活躍中。これまでにチェロを松波恵子、イヴァン・シフォロ、堤剛の各氏に師事。室内楽を原田幸一郎、ラヴェル・カルテット、練木繁夫の各氏に師事。植木昭雄〜ラファミノフ チェロ・ソナタ、The Short Story from Daddyの2枚のアルバムをリリース。

稲垣征夫 (長野市民吹奏楽団音楽監督・常任指揮者) Ikuo Inagaki, conductor



東京生まれ。国立音楽大学器楽科卒業。クラリネットを大橋幸夫・千葉国夫・北爪利世・小笠原長孝の各氏に、指揮法を金子登氏に師事。クラリネットの演奏をはじめ、指揮・講演・評論などの活動を1960年代より始め、多岐にわたる分野で活躍中。クラリネット奏者としては、ミニ・リサイタルをはじめ、ソロやアンサンブル活動を行っている(東京クラリネット・アンサンブル、管楽座(木管五重奏団)のメンバー)。指揮者としては、現在、長野市民吹奏楽団、NEC玉川吹奏楽団(川崎市)、東京クラリネット・クワイアの音楽監督・常任指揮者、海上保安庁音楽隊の技術顧問、東京国際大学特命教授・吹奏楽団音楽監督・常任指揮者を務める。長野市より社会教育(吹奏楽)における永年の貢献に対して表彰される。また、海上保安庁音楽隊での活動に対して、内閣総理大臣、運輸大臣からそれぞれ感謝状を受けるとともに、海上保安庁長官から表彰される。

山口とも (打楽器) Tomo Yamaguchi, percussion



1980年「つのだ☆ひろとJAP,S GAP,S」でデビュー。解散後、フリーのパーカッションとして中山美穂・今井美樹・平井堅・石井竜也・サーカス、また2012年には狂言師の大倉基誠、2013年には石川さゆりなど数々のアーティストのツアーやレコーディングに参加。95年の音楽劇「銀河鉄道の夜」をきっかけに廃品から様々なオリジナル楽器を作るようになる。04年には日本演芸協会の福岡詩二氏から「打楽器メディアン」の称号をもらい、浅草東洋館に出演、好評を博している。03年4月から06年3月までNHK教育テレビ「ドレミテレビ」に「ともとも」の愛称でレギュラー出演していた。「音楽=音楽を楽しむこと」をモットーに近年は子供から大人まで楽しめる音楽を目指し、オリジナル廃品楽器を使ったパフォーマンス活動をして注目を浴びている。ガラクタに命を吹き込む打楽器奏者。

中島 剛 Go Nakajima, piano



東邦音楽大学を首席で卒業。第64回回読新人演奏会出演。1996年からハンガリー国立リスト音楽院に学ぶ。2002年ウィーンを訪問された天皇后陛下下の歓迎レセプションで、ウィーンの若き音楽家の一人として紹介された。2008年にはFirst Album「SUMMER SKETCH」をリリース。日本各地での演奏活動のほか、「ショコラド マリア・カラス」ではソプラノ 柴田智子氏、浅倉大介氏と共演、演奏と役者演技、アトリエダンカンプロデュース、ミュージカル「カルテット」に出演。2013年より小松英典氏と共演の機会を得る。シュベール「美しき水車小屋の乙女」全曲演奏をするなど今後の演奏活動が益々期待される。森山山子 Ryoko Classicsツアーにて共演。またJ-WAVE「ロハストーク」に出演するなど、多岐に亘る活動を展開。

石川 智 Satoshi Ishikawa, percussion



1967年、東京出身。9歳の頃から小学校の音楽部で演奏を始める。中学高校時代はロックバンドでドラムを叩き、大学在学中にパーカッションに目覚め、ジャズ、フュージョン、ラテン音楽、特にブラジル音楽に傾倒。この頃よりソロ活動を始める。あらゆるセッション、レコーディングに参加し、その共演者やジャンルは多岐にわたる。渡辺貞夫、小野リサ、松下奈緒、石丸幹二、原田知世、葉加瀬太郎、古澤巖、Wei Wei Wu, Amin, saigenji, アン・サリー、bird、orange pekoe、ショロクラブ、中村善郎、柏木広樹、柴田淳幸、島美登里、南佳孝、他。またブラジル人アーティストとの共演も多数。

## 長野市民吹奏楽団 Nagano Community Band

昭和47年に創団された長野県内では一番古いアマチュアの吹奏楽団。長野市およびその近郊在住の楽団員約50名で結成されている。吹奏楽コンクールや年1回の定期演奏会、その他ファミリーコンサート、共催事業などで活動している。

## 長野市民合唱団 コールアカデミー Nagano Academy Choir

管弦楽を伴う大曲を歌おうと長野市周辺の合唱団が大団結、1973年に誕生して満43年。山本昇氏、故・村谷達也氏の薫陶を経て、現在の常任指揮者は、阿部純氏。これまでに邦人作品、身近な合唱曲の他、「メサイヤ」(1974、1978)、「マタイ受難曲」(1980)、「モーツァルト・レイクイム」(1977、1991)、「ドイツ・レイクイム」(1986、1993)、「ヨハネ受難曲」(2013) 等を取上げてきた。

## 長野市立鍋屋田小学校合唱団

## 晋平少年少女合唱団

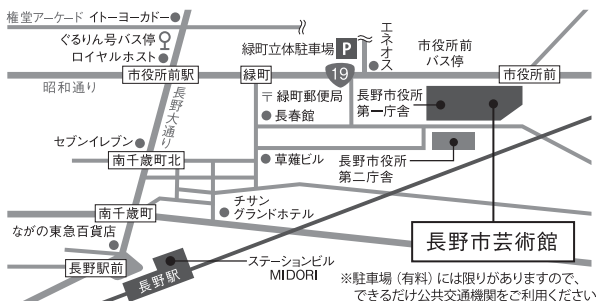
## カメラータ・ナガノ Camerata NAGANO

1989年、第2回ながのアスペン音楽祭においてモーツァルトの13楽器のためのセレナーデ「グランパルティータ」を演奏するために県内の木管楽器奏者が集結。いつしかその源流は徐々に川幅を拡げ、室内オーケストラとして活動するに至る。団員はカメラータ・ナガノで音楽をやりたいという強い意志のもと、県下各地から集まっている。第2回演奏会から音楽監督にお迎えし、30年あまりの長きにわたってご指導いただいている松下功先生(現在東京藝術大学副学長)とともに、カメラータ・ナガノで演奏する意義を追い求めて演奏活動を続けている。

## 中野市民合唱団 コール・ヴェルデ Nagano Academy Choir

戦後間もない昭和25年、歌うことが好きな若者たちにより、「中野合唱団」が誕生した。その後、昭和29年「中野市民合唱団」、平成15年「中野市民合唱団コール・ヴェルデ」と改称し現在に至る。昭和51年に第1回定期演奏会を行い、平成30年の6月には第32回定期演奏会を行う予定。現在の団員数は男女合わせて30人、「地域に根差した活動」をモットーの一つに掲げ、自主活動だけでなく、中野市初め近隣市町村の音楽関係事業にも積極的に参加している。毎週金曜日の夜7時30分から、中野市中央公民館音楽室において、指揮者高橋正道先生、ピアニスト野村美知子先生のご指導のもと練習に励んでいる。

●公演についてのお問い合わせ：(一財)長野市文化芸術振興財団 <http://www.nagano-arts.or.jp/> ☎026-219-3100(9:00~19:00/火曜定休) [info@nagano-arts.or.jp](mailto:info@nagano-arts.or.jp)



長野市芸術館  
NAGANO CITY ARTS CENTER

〒380-8512 長野県長野市大字鶴賀緑町1613番地

- 電車** 長野電鉄「市役所前」駅下車。2番出口より昭和通りを東へ徒歩約3分
- 徒歩** JR長野駅善光寺口より長野大通りを北へ。「市役所前駅交差点」を右折して昭和通りを東へ。約12分
- バス**
  - ◎長野駅前バス停(C-16)より、ぐるりん号で「市役所入口」下車。通りを渡って徒歩約3分
  - ◎長野駅④番乗り場より、45番市役所経由北屋島行き、または46番市島東団地行きに乗り「市役所前」下車。通りを渡って目の前
  - ◎須坂長野東ICより約20分(8km) ◎上信越自動車道・長野ICより約30分(10km)